

子ども達が生き抜いていくこれからの社会は、society5.0の時代で、AI（人工知能）が広く普及し、暮らし全般が便利になっていきます。一方で、これまでの常識とされていることや、固定観念があらゆる場面で通用しなくなり、先行き不透明で変化の激しい社会になると言われています。

誰にも予想ができない社会だからこそ、時と場に応じて臨機応変に対応することや、他者と協働して物事を解決していくために必要な力を身に付けていくことが大切になります。

そのために城南中学校では、学校教育目標を「自律」～自分で考え、決めて、選ぶ～と掲げ、生徒に身に付けてほしい力として課題発見する力・対話する力・認める態度の育成に取り組んでいます。

今年度から新たに『城南杯（しろなカップ）』を生徒会の取組として実施し、これまで以上に生徒が主体的に挑戦する活動を充実させて参ります。

教職員は、授業を中心とした全ての教育活動の中で生徒一人一人の学びの姿を見て、生徒にとって良き理解者・伴走者としての役割を果たして参ります。

2025年度（令和7年度）は、220名の新入生を迎え、全校生徒718名（26クラス）、教職員65名でスタートします。

保護者・地域の皆様には、これまで同様に城南中学校の教育活動について、ご理解・ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年（令和7年）4月
福山市立城南中学校
校長 末房 宏康